



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月2日

上場取引所 東・名

上場会社名 愛知製鋼株式会社

コード番号 5482 URL http://www.aichi-steel.co.jp

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 藤岡 高広

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部経理部長 (氏名) 小川 正路 (TEL) 052-603-9227

四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	156,737	△6.3	4,500	△53.8	4,327	△56.3	3,402	△46.1
28年3月期第3四半期	167,341	△6.8	9,738	23.4	9,893	15.4	6,308	31.0

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 4,993百万円(5.1%) 28年3月期第3四半期 4,749百万円(△37.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	172.88	172.85
28年3月期第3四半期	320.61	320.49

※ 平成28年10月1日を効力発生日として、10株を1株とする株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	270,085	148,933	52.1
28年3月期	251,760	147,534	55.3

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 140,721百万円 28年3月期 139,344百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
29年3月期	—	5.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	50.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※ 平成28年10月1日を効力発生日として、10株を1株とする株式併合を実施しております。これに伴い、平成29年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は、「—」として記載しております。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	210,900	△1.5	6,500	10.5	6,000	2.8	4,400	—	223.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

詳細は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 平成28年10月1日を効力発生日として、10株を1株とする株式併合を実施しております。これに伴い、当連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	19,886,675株	28年3月期	19,886,675株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	203,651株	28年3月期	205,958株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	19,681,753株	28年3月期3Q	19,675,532株

※ 平成28年10月1日を効力発生日として、10株を1株とする株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
4. 補足情報	9
(1) 参考資料〔連結〕	9
(2) 参考資料〔単独〕	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策により、緩やかな回復基調で推移いたしました。しかし中国をはじめとするアジア新興国の景気減速や、米国の大統領選挙後の政策動向に関する懸念など、わが国経済を取り巻く環境は、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期（1,673億4千1百万円）に比べ6.3%減の1,567億3千7百万円となりました。

事業区分ごとの売上高は次のようになっております。

鋼材事業については、販売価格の値下がりと特殊鋼の販売数量の減少により、当第3四半期連結累計期間の売上高は712億2千6百万円（前年同四半期762億4千1百万円）と前年同四半期に比べ6.6%減少しました。

鍛造品事業については、販売価格の値下がりと海外子会社の販売数量の減少により、当第3四半期連結累計期間の売上高は728億5千1百万円（前年同四半期783億8千4百万円）と前年同四半期に比べ7.1%減少しました。

電磁品事業については、当第3四半期連結累計期間の売上高は100億2百万円（前年同四半期99億7千4百万円）と前年同四半期に比べ0.3%増加しました。

その他事業については、当第3四半期連結累計期間の売上高は26億5千5百万円（前年同四半期27億4千2百万円）と前年同四半期に比べ3.2%減少しました。

当第3四半期連結累計期間の利益につきましては、原材料・エネルギー価格の下落があったものの、販売価格の値下がりに加え、平成28年1月8日の当社知多工場爆発事故に起因し、取引先にて発生した物流費等の当社負担額を営業費用に計上したことなどにより、営業利益は前年同四半期（97億3千8百万円）に比べ52億3千8百万円減の45億円、経常利益は前年同四半期（98億9千3百万円）に比べ55億6千6百万円減の43億2千7百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期（63億8百万円）に比べ29億6百万円減の34億2百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金、受取手形及び売掛金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ183億2千5百万円増の2,700億8千5百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の減少があったものの、社債発行などにより、169億2千6百万円増の1,211億5千2百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより、13億9千9百万円増の1,489億3千3百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期業績予想につきましては、平成29年1月23日に公表した業績予想から修正しておりません。

当期の見通し及び業績予想は、当社グループの予想に基づく判断によるもので、実際の業績は要因の変化により異なる場合が生じることをご承知おきください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

従来、決算日が12月31日であった連結子会社については、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引について連結上必要な調整を行っておりましたが、アイチ フォージング カンパニー オブ アジア(株)、アイチフォージ ユーエスエイ(株)、アイチ ヨーロッパ(有)、アイチ インターナショナル(タイランド)(株)、アイチ フォージング インドネシア(株)、アイチ マグファイン チェコ(有)、愛旺科技股份有限公司及びアイチコリア(株)については、第1四半期連結会計期間より決算日を3月31日に変更し、上海愛知鍛造有限公司及び愛知磁石科技(平湖)有限公司については、連結財務諸表のより適正な開示を図るため、第1四半期連結会計期間より連結決算日に本決算に準じた仮決算を行った財務諸表を使用する方法に変更しております。この変更に伴い、当第3四半期連結累計期間において、平成28年1月1日から平成28年3月31日までの3ヶ月分の損益について利益剰余金で調整しております。

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(当社知多工場爆発事故に係る取引先に対する費用の負担)

平成28年1月8日に当社知多工場で発生した爆発事故に関連して、取引先に対する費用の負担について協議してまいりましたが、取引先と合意に至りましたので、当第3四半期連結累計期間において当社負担額48億円を営業費用に計上することといたしました。

なお、費用の内容は、当該事故に起因し、取引先にて負担した納期対応のための物流費等の実費であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,740	49,391
受取手形及び売掛金	38,903	46,387
有価証券	154	154
商品及び製品	6,507	6,731
仕掛品	17,484	16,735
原材料及び貯蔵品	8,542	7,847
未収還付法人税等	427	—
その他	10,861	6,513
貸倒引当金	△165	△147
流動資産合計	119,457	133,613
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	42,539	43,575
その他(純額)	47,088	48,659
有形固定資産合計	89,628	92,234
無形固定資産	263	237
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	20,737	20,738
その他	21,733	23,320
貸倒引当金	△59	△59
投資その他の資産合計	42,411	43,999
固定資産合計	132,303	136,472
資産合計	251,760	270,085

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,453	25,260
短期借入金	1,205	1,124
1年内返済予定の長期借入金	1,718	9,712
未払法人税等	—	658
引当金	2,702	161
その他	17,362	22,000
流動負債合計	52,442	58,917
固定負債		
社債	—	20,000
長期借入金	34,523	24,794
引当金	648	564
退職給付に係る負債	15,079	15,126
資産除去債務	626	607
その他	905	1,141
固定負債合計	51,783	62,234
負債合計	104,226	121,152
純資産の部		
株主資本		
資本金	25,016	25,016
資本剰余金	27,954	28,016
利益剰余金	76,608	77,745
自己株式	△1,241	△1,227
株主資本合計	128,338	129,550
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,241	8,376
為替換算調整勘定	2,618	1,752
退職給付に係る調整累計額	1,146	1,041
その他の包括利益累計額合計	11,005	11,171
新株予約権	15	7
非支配株主持分	8,174	8,204
純資産合計	147,534	148,933
負債純資産合計	251,760	270,085

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
売上高	167,341	156,737
売上原価	141,140	131,007
売上総利益	26,201	25,729
販売費及び一般管理費	16,462	21,228
営業利益	9,738	4,500
営業外収益		
受取利息	60	45
受取配当金	424	449
物品売却益	45	15
デリバティブ評価益	3	—
為替差益	—	156
雑収入	371	208
営業外収益合計	904	875
営業外費用		
支払利息	292	155
固定資産処分損	267	691
為替差損	57	—
雑損失	131	201
営業外費用合計	749	1,048
経常利益	9,893	4,327
特別利益		
投資有価証券売却益	—	804
特別利益合計	—	804
特別損失		
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	69	—
特別損失合計	69	—
税金等調整前四半期純利益	9,824	5,131
法人税、住民税及び事業税	2,442	1,549
法人税等調整額	618	△346
法人税等合計	3,060	1,202
四半期純利益	6,763	3,929
非支配株主に帰属する四半期純利益	455	526
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,308	3,402

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	6,763	3,929
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△376	1,148
為替換算調整勘定	△1,230	19
退職給付に係る調整額	△407	△104
その他の包括利益合計	△2,014	1,064
四半期包括利益	4,749	4,993
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,455	4,563
非支配株主に係る四半期包括利益	294	429

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	鋼材	鍛造品	電磁品	その他	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	76,241	78,384	9,974	2,742	167,341	—	167,341
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	23,587	—	—	7,706	31,293	△31,293	—
計	99,828	78,384	9,974	10,448	198,635	△31,293	167,341
セグメント利益	8,909	305	273	268	9,757	△18	9,738

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	鋼材	鍛造品	電磁品	その他	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	71,226	72,851	10,002	2,655	156,737	—	156,737
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	19,757	—	—	7,829	27,586	△27,586	—
計	90,983	72,851	10,002	10,485	184,324	△27,586	156,737
セグメント利益	3,271	810	127	342	4,551	△51	4,500

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(当社知多工場爆発事故に係る取引先に対する費用の負担)

平成28年1月8日に当社知多工場で発生した爆発事故に関連して、取引先に対する費用の負担について協議してまいりましたが、取引先と合意に至りましたので、当第3四半期連結累計期間の鋼材セグメントにおいて当社負担額48億円を営業費用に計上し、セグメント利益が同額減少しております。

なお、費用の内容は、当該事故に起因し、取引先にて負担した納期対応のための物流費等の実費であります。

4. 補足情報

(1) 参考資料〔連結〕

1. 業績

(単位: 百万円、%)

	当第2四半期	当第3四半期	当第3四半期	前第3四半期	増減額	増減率	※1 当期予想	前期実績
	累計期間 28/4~9月	28/10~12月	累計期間 28/4~12月	累計期間 27/4~12月			29年3月期	28年3月期
売上高	103,024	53,713	156,737	167,341	△ 10,604	△ 6.3	210,900	214,120
営業利益	5,798	△ 1,298	4,500	9,738	△ 5,238	△ 53.8	6,500	5,883
経常利益	5,395	△ 1,067	4,327	9,893	△ 5,566	△ 56.3	6,000	5,835
特別損益	-	804	804	△ 69	873	-	-	△ 4,426
税金等調整前当期純利益	5,395	△ 263	5,131	9,824	△ 4,693	△ 47.8	-	1,409
親会社株主に帰属する当期純利益	3,713	△ 311	3,402	6,308	△ 2,906	△ 46.1	4,400	20
1株当たり当期純利益 ※2	188円70銭	△15円82銭	172円88銭	320円61銭			223円55銭	1円02銭
設備投資額	8,701	4,289	12,991	9,225	3,766	40.8	24,000	15,408
減価償却費	5,775	3,138	8,914	9,426	△ 512	△ 5.4	14,000	12,692

※1 平成29年1月23日に公表した業績予想を変更していません。

※2 平成28年10月1日を効力発生日として、10株を1株とする株式併合を実施しております。

これに伴い、平成28年3月期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 当第3四半期累計期間 営業利益の増減益要因(対前年同期比)

(単位: 億円)

増益要因		減益要因	
1. 販売数量	11	1. 販売価格《うち為替変動の影響 △8》*	△ 92
2. 購入品価格《うち為替変動の影響 +16》*	79	2. 災害に起因する追加費用 ※3	△ 48
3. 工場原価低減	5	3. その他経費他	△ 10
4. 連結子会社の営業利益増	3		
計	98	計	△ 150
* 差引 為替変動の影響 +8		差引	
			△ 52

※3 平成28年1月8日の当社知多工場爆発事故に起因し、取引先にて発生した納期対応のための物流費等の当社負担額

3. 事業区分別売上高

(単位: 百万円、%)

	四半期累計期間			
	前第3四半期(27/4~12月)		当第3四半期(28/4~12月)	
	金額	構成比	金額	構成比
鋼材	76,241	45.6	71,226	45.4
鍛造品	78,384	46.8	72,851	46.5
電磁品	9,974	6.0	10,002	6.4
その他	2,742	1.6	2,655	1.7
合計	167,341	100.0	156,737	100.0

決算短信の8ページを参照してください。

4. 四半期毎の業績推移

(単位: 百万円)

	前期(28年3月期)				当期(29年3月期)		
	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)	第4四半期 (1~3月)	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)
売上高	58,038	54,166	55,136	46,778	51,962	51,061	53,713
営業利益	3,344	2,692	3,701	△ 3,854	2,945	2,853	△ 1,298
経常利益	3,624	2,524	3,744	△ 4,057	2,625	2,769	△ 1,067
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,212	1,609	2,485	△ 6,288	1,890	1,823	△ 311

(2)参考資料〔単独〕

1.業績

(単位:千トン、百万円、%)

	当第2四半期	当第3四半期	当第3四半期	前第3四半期	増減額	増減率	※1 当期予想	前期実績
	累計期間 28/4~9月	28/10~12月	累計期間 28/4~12月	累計期間 27/4~12月			29年3月期	28年3月期
売上数量	515	266	781	784	△ 3	△ 0.3	1,053	970
売上高	79,898	41,363	121,261	127,305	△ 6,044	△ 4.7	163,700	160,304
営業利益	4,551	△ 1,576	2,974	8,149	△ 5,175	△ 63.5	4,500	4,045
経常利益	4,373	△ 1,265	3,108	8,887	△ 5,779	△ 65.0	4,500	4,664
特別損益	-	804	804	-	804	-	-	△ 4,357
当期純利益	3,604	△ 228	3,375	6,375	△ 3,000	△ 47.1	4,400	277
1株当たり当期純利益 ※2	183円13銭	△ 11円60銭	171円52銭	324円04銭			223円55銭	14円12銭
設備投資額	8,060	3,930	11,991	7,624	4,367	57.3	22,000	12,941
減価償却費	4,452	2,477	6,930	7,064	△ 134	△ 1.9	11,000	9,611

※1 平成29年1月23日に公表した業績予想を変更しておりません。

※2 平成28年10月1日を効力発生日として、10株を1株とする株式併合を実施しております。

これに伴い、平成28年3月期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

2.事業区分別売上高

(単位:千トン、百万円、%)

		四半期累計期間					
		前第3四半期(27/4~12月)			当第3四半期(28/4~12月)		
		数量	金額	金額 構成比	数量	金額	金額 構成比
製品別	鋼材	573	67,950	53.4	567	63,008	52.0
	鍛造品	210	50,218	39.4	214	48,372	39.9
	電磁品	-	8,748	6.9	-	9,249	7.6
	その他	-	387	0.3	-	631	0.5
合計		784	127,305	100.0	781	121,261	100.0
仕向先別	国内	694	113,381	89.1	692	109,732	90.5
	輸出	89	13,923	10.9	88	11,529	9.5

3.四半期毎の業績推移

(単位:千トン、百万円)

	前期(28年3月期)				当期(29年3月期)		
	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)	第4四半期 (1~3月)	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)
売上数量	276	251	255	186	262	253	266
売上高	44,239	41,521	41,544	32,999	40,244	39,654	41,363
営業利益	2,732	1,906	3,510	△ 4,104	2,182	2,368	△ 1,576
経常利益	3,284	1,944	3,658	△ 4,223	2,073	2,300	△ 1,265
四半期純利益	2,267	1,383	2,724	△ 6,097	1,768	1,835	△ 228